

タキグチモモブトホソカミキリ・ヒゲナガヒメルリカミキリ
 クロモジより羽化脱出 花岡 正

宍粟郡波賀町赤西溪谷より持ち帰ったクロモジ（クスノキ科）の枝よりタキグチモモブトホソカミキリとヒゲナガヒメルリカミキリの2種が羽化脱出したので報告する。

タキグチモモブトホソカミキリ	30. V. 1992.	1 頭	(IV. 1991 伐採木採取)
	4. VI. 1992.	1 頭	(" ")
	9. VI. 1994.	1 頭	(IV. 1994 伐採木採取)
ヒゲナガヒメルリカミキリ	25. V. 1994.	2 頭	(IV. 1994 伐採木採取)
	30. V. 1994.	1 頭	(30. 1994 伐採木採取)

この2種は、宍粟郡下の赤西、音水の両溪谷から採集、羽化脱出させている研究者もいるが、何分個体数も少なく、ホストもはっきり同定されていないので報告した次第である。尚、クロモジは両溪谷には少なく、まして大木もまれなので採集個体が少ない要因の一つのように思われる。